

① 下の略年表の(1)~(12)にあてはまる語句を答えよ。

年代	日本のおもな動き	世界のおもな動き
1912	護憲運動が始まる。	中華民国が成立する。
1914	ドイツに宣戦布告。	(1)が始まる。(～1918年まで)
1915	中国に対し(2)の要求をだす。	
1917		ロシア革命が成功し、世界初の社会主義国が成立。
1918	シベリアに出兵。 富山の漁村から(3)がおこる。 原敬が本格的な政党内閣の首相となる。	ドイツの降伏。
1919		朝鮮で(4)独立運動。 中国で五・四運動。 ベルサイユ条約調印。 国際連盟が成立。
1920	日本最初のメーデー。	ソビエト社会主義共和国連邦が成立。
1922	(5)が結成され、部落解放運動が高まる。	ワシントン会議。(1921～1922年)
1923	関東大震災がおこる。	
1925	普通選挙法(6)が成立し公布される。	
1929		アメリカで株式が暴落し(7)となる。
1932	五・一五事件。	
1933	(8)を脱退。	ヒトラー内閣成立。
1936	二・二六事件。	
1937	盧溝橋で武力衝突。日中戦争となる。	
1938	(9)成立。	ドイツがオーストリアを併合。
1939		ドイツがポーランドに侵入、(10)が始まる。
1940	日独伊三国軍事同盟成立。	
1941	(11)を攻撃し、太平洋戦争が始まる。	
1943		イタリア降伏。
1945	広島・長崎に原爆投下。 (12)を受諾し、無条件降伏。	ヤルタ会談。ドイツ無条件降伏。

① 【各 4 — 48点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	

② ①の年表中のことがらについて、つぎの問いに答えよ。

- 年表の(3)はシベリア出兵による米の買い占めが原因でおこった。なぜ日本はシベリアに出兵したのか。簡単に書け。
- 年表の(6)は、天皇を中心とする国家のしくみを変えられるのを防ぐためにつくられた。この法律は、どのような思想をもつ人を取りしめるためのものであったか。
- 年表の(7)で、経済をたてなおすために各国でとられた政策のうち、アメリカ合衆国とイギリスでとられた政策をそれぞれ答えよ。
- 1932年、日本は満州国を建国させたが、これを(8)が認めなかったことが脱退する原因となった。満州国を建国させるために日本軍がおこした事件を何とよぶか。
- (9)のころ、朝鮮では日本語の使用を強制したり、名前を日本式に改名させた。こうした、日本への同化を強要する政策を何とよぶか。
- 世界の主要国が、軍備の制限や、中国の独立と領土の保全、太平洋地域の現状維持を決め、日本が山東半島の権益を中国に返すことなどを取り決めたできごとを、年表中から選べ。

② 【各 4 — 28点】

(1)	
(2)	
(3)	アメリカ イギリス
(4)	
(5)	
(6)	

③ つぎの各文にあてはまる人物名を答えよ。

- ソビエトを指導して、ロシア革命を成功させ、ソビエト政府を樹立した。
- アメリカ合衆国の大統領で、国際連盟の設立をよびかけた。
- インドで、イギリスからの独立をめざして、非暴力・不服従の運動を指導した。
- 青鞜社をつくり、市川房枝らと女性選挙権獲得のための運動にとり組んだ。
- 護憲運動のリーダーのひとりであり、のちに首相となったが、五・一五事件で海軍の青年将校に殺害された。
- イタリアでファシスト党を率いて政権を握り、ドイツのヒトラーと同じくファシズムという全体主義の政治を行った。

③ 【各 4 — 24点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	